

# 第11回八峰町社会福祉大会の開会あいさつ

平成28年12月 2日  
「ファガス」 13:30～

第11回目となります「八峰町社会福祉大会」を開催いたしましたところ、皆様には大変お忙しい中、また大変風が強い中、このように多数ご出席いただきましてありがとうございました。まずもって心から御礼を申し上げます。

また、本日はご来賓として、町当局からは加藤町長様、町議会からは芦崎議長様、秋田県からは長岐山本福祉事務所長様にご出席をいただいております。後ほどごあいさつを頂戴することとしておりますが、公務ご多忙中のところ出席していただきまして誠にありがとうございました。

また、本大会の席上におきまして、八峰町における地域福祉の増進に寄与された方々の内、特にその功績が顕著であった方々やその活動に実績があった方々に対し、表彰状を贈呈することとしております。今回表彰される皆様のこれまでのご努力とこれまでの活動に対しまして深く敬意を表しますとともに心からお祝いを申し上げます。本当におめでとうございました。引き続き尚一層のご尽力とご指導をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

さて、戦後に入って時代は大きく変貌いたしました。科学技術が飛躍的に進歩し、それこそ電気もなかった時代からコンピュータ制御の様々な機器やインターネットなど、私たちが子どもだったころからみると、想像がつかなかったほど便利で快適で楽しい社会になっています。これまでの人類の中で、これほどまでの科学技術の進歩を体験できたのは、今を生きている私たちだけではないかと思っております。

今後を展望いたしましても、今や第4次産業革命ということでAIと呼ばれる人工知能やロボットを始め、IoTと呼ばれるインターネットの新しい活用方法など、ものすごい科学技術の進歩を目の当たりにしてきた私たちでさえ想像することができないようなビックリする社会になっていくと思います。

さらに、2020年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。一生の中で、自分の国で開催される夏のオリンピックを二度も体験できる国民は世界においても希であります。

こうした楽しみ多い将来に思いを巡らし、かつ長くなった人生を大いに享受できるようにしようとする思いは、私たちみんなの共通した願いであると思います。その実現に向けては、何よりも健康寿命を伸ばしていくことが第一であり、心と体の健康づくりが重要であると思います。

そこで本大会では、フリーアナウンサーであり、日本笑い学会講師でもある上野泰夫先生に基調講演をお願いしたところであります。

上野先生は軽妙な語り口と豊富な話題に定評がある先生であり、今日は、「楽しく笑って健康人生」というテーマですが、私たちを元気づけてくれるような有意義なお話を伺えるものと思っております。

さらに本大会では、私たちの仲間である岩館第2地区の金谷由紀子さんによる実践発表も予定しております。私たちの今後の活動にとってタメになる素晴らしい取組ですので、皆さんとともに大いに学びたいと思います。

また、皆さんもご承知のとおり、八峰町社会福祉協議会は、この10月から八森中学校を新しい事務所として、八森センターと峰浜センターとを一本化いたしました。

八峰町では、今年7月現在の高齢化率が44.5%となるなど高齢化が急速に進んでおり、介護や福祉が必要になりやすい75歳以上人口の実数も2030年頃までは増え続けていくと見込まれています。

したがって、八峰町においては今後、一人暮らし老人や老人のみの世帯が増えていくとともに、高齢者等の社会的孤立の問題や認知症にかかってしまう方々の増加を始め、生活困窮者自立支援法の取組など、地域における福祉需要はますます増大してまいります。

こうした私ども福祉関係者の役割が大変大きくなっていく時期に両センターを一本化し、来年度から受託することになっている地域包括支援センターも加わって、住んでいる方々にとっての生活と福祉と介護の窓口が一つになるということには、大きな意義があると考えます。

申すまでもなく、新しい事務所になった八森中学校は、地域住民のシンボルであったところでもあります。と同時に極端な少子化の進行によって統合され廃校になったところでもあります。今度は、この八森中学校を、私たちみんなの活動で、生活と福祉と介護の拠点として生まれ変わらせていかなければなりません。

引き続き町当局のご指導とご支援をいただきながら、また本日ご出席の様々な地域福祉分野で活躍されている方々のお力もお借りしながら、「住み慣れたところで安心して誇りを持って暮らせる」ような八峰町になるよう頑張りたいと考えておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

結びに、本大会が私たちの絆をさらに深め、様々な地域の問題や様々な地域の課題により一層一丸となって取り組んでいくキッカケになりますとともに、本日ご臨席の皆様のご健勝、今後のご活躍を心からご祈念申し上げまして開会に当たってのあいさつといたします。

本日は誠にありがとうございました。